

エプロン通信第47号H.25.6月

発行 ヘルパーステーション成瀬

歩いてご利用者宅に伺うと、道行くどこのお家も可愛い花が植えられ今を盛りにきれいに咲いています。木々の緑も今年はいつにもまして美しいと思いませんか。そんな外を歩くのに気持ち良い季節から、うっとうしい梅雨の季節にもうすぐ突入です。雨の中の移動、事故の無いようくれぐれも気を付けて下さいネ。そして、マイボトルをもって水分補給も忘れずをお願いします。ご利用者の水分補給も気を付けて下さいね。齢を取ると喉の渇きを感じにくくなるようです。また、夜トイレに何度も行かないために、水分を控えている方もいらっしゃるようです。知らず知らずのうちに脱水状態になっていることもあります。ご利用者の様子がいつもと少しでも違っていると感じた時は、ステーションに連絡をお願いします。

施設内研修ご案内

日時 6月5日(水) 17:45~19:15
場所 地下フロアー
講師 篠原雅子氏(排泄アドバイザー)
内容 改めて排泄ケアの基本を学ぼう
(モレない上手なおむつのあて方使い方)
参加お待ちしております。

あいさつ

「あ」は「明るく」
「い」は「いつでも」
「さ」は「先に」
「つ」は「続けて」挨拶にひと言を添えることで気持ちが伝わり、信頼関係が築けるそうですよ。

ご利用者のご家族から

1月にお世話になる前には、電話が通じなくてどのような生活をしているのかとても心配しておりました。4月にお電話を頂いてすぐに決めて、5月に東京に行って良かったです。痩せてしまった姿に子供達はびっくりしていましたが、心配をかけまいとしている義父の姿に泣けました。ベッドの横に私が送った写真が貼ってあり、私達家族のことを大切に思っていてくれたことが伝わってきました。(中略) ひとえにケアセンター成瀬のスタッフさんが、義父の気持ちに耳を傾け、寄り添って下さったからと感謝申し上げます。有り難うございました。

北里大学医学部2年実習生から

特に印象的であったのは終末期の方の訪問介護に同行させて頂いた時で、在宅に於いて死を間近にした患者さんが一体どのような生活を送り、どのような心境なのかを垣間見ることができました。将来医師として臨床の現場に立った時に、知識だけでなく、実際に介護の現場をイメージすることができるのはとても有意義なことであり、本当に得難い経験ができたと思っております。患者さんだけでなく、ご家族など支える側のことも配慮できる医師になれるよう、日々精進して参りたいと存じます。